

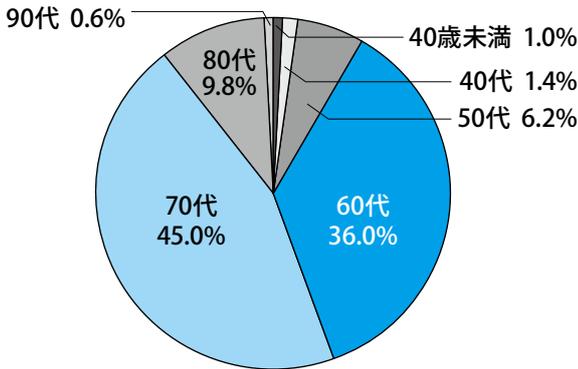
マッサージチェアを健康増進室になくてもならない健康器具として整備を



大城 勝 議員

答 修理か買い換えるか検討する

【健康増進室利用者の割合】



60、70代で全体の80%を占める

問 ちむぐくる館健康増進室のマッサージチェアが故障状態にある。使用頻度も高く故障も多い。新品購入の予定を問う。

副町長 現在故障のマッサージチェアは5年経過している。購入を含めて検討する。

問 ちむぐくる館の健康増進室利用者の年齢層の内訳はどうか。

副町長 平成29年度の利用者延べ人数は、2万9926人である。



故障中のマッサージチェア

問 健康増進室利用者は、60、70歳代の中高年齢層の多い。疲れた体を癒すためにちむぐくる館を活用すると考える。家に閉じこもりがちになる高齢者を戸外に連れ出し、外の新鮮な空気に触れさせて健康増進に役立つと思う。

マッサージチェアは単なる健康器具ではなく、健康増進に欠くことのできない器具であると思う。是非とも役割を評価してもらい整備していただきたいがどうか。

民生部長 マッサージチェアについては、本当に人気が高くてたくさん利用されている。財政状況等も見ながら修理か

買い替えるか検討していきたい。

コミュニティバスの導入を

問 交通弱者と呼ばれる高齢者、障がい者、学生などの交通手段確保にコミュニティバスは有効だと考える。導入する方向へ向かってほしいと思うがどうか。

町長 本町の規模、都市化しつつあるところで、果たしてこのコミュニティバスが合理的であるかしっかりと検討しなくてはいけない。早急に実施することはできない。今後社協や、いろいろな方々とも相談しながら、必要性を検証していく。

こんな質問もしました

- 町管理公園のトイレについて
- 身障者用トイレの「故障中」、今後の対応を問う
- 血圧計の修理について